

第 4 回函館の教育のあり方検討協議会

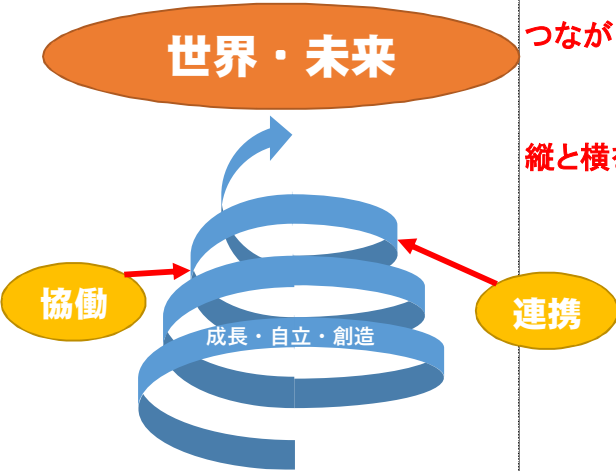
グループ協議における意見

※各グループ協議において書き出した模造紙を基に作成したものです。

A班

函館の教育のコンセプト	キーワード	函館の教育が目指す人間像
<p>つながりを大切にする教育</p> <p>・函館らしさ</p> <p>・寛容性</p>	<p>成長 ・ 自立 ・ 創造</p> <p>・主体性</p> <p>・自己認識</p> <p>・発達段階</p> <p>・自尊感情</p> <p>・個と集団</p> <p>・自立・自律</p> <p>・気づき 発見 感動</p> <p>・環境づくり 家庭環境</p> <p>・多様な経験 創造への 到達</p> <p>・多様性</p>	<p>自らの生き方を設計し、個性や創造性を発揮しながら、<u>どのような状況でも(?)</u>夢に向けて挑戦し続け、新たな魅力を創り出す人</p> <p>・函館(地域)とともに</p> <p>・文化の創造 ↓ 参画・継承</p>

函館の教育のコンセプト	キーワード	函館の教育が目指す人間像
<p style="text-align: center;">つながりを大切にする教育</p> <div style="border: 2px dashed red; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; background-color: #e67e22; color: white; padding: 2px;">コンセプトの分析</p> <p style="text-align: center; color: red;">主体的に地域とかかわり 函館への誇りと愛を持ち、 函館の明るい未来に向けて 貢献する人 (※世界がない)</p> <p style="text-align: center; color: red;">函館への誇りと愛着を持ち、 世界と函館のつながりを意識し、 函館の発展のために 未来に向かってチャレンジ続ける人</p> <p style="text-align: center; color: red;">函館のまちに誇りと愛を持ち、 主体的に地域課題を意識し、 世界につながる広い視野を持ち、 未来に向かってチャレンジする人</p> <p style="text-align: center; color: red;">函館の郷土愛を大切に 市民として地域課題や世界にも 目を向け、函館(このまち)の 未来のために努力し続け 社会に貢献する人</p> <p style="text-align: center; color: red;">函館への誇りと愛を 主体的に意識し、 他とのつながりを積極的に広げ、 未来につながる行動ができる人</p> </div>	<p style="text-align: center;">世界 ・ 未来</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人づくりをする ・グローバル化 ↓ 地域・企業とのつながり つながり=ふれる行動 ・先頭に立って社会に貢献？ ・未来に向かって努力し続ける？ (ちょっと違う) ・リーダーシップ ↓(Aへ渡す) トレード希望！ ・生きぬく力 ・チャレンジ精神 (Aからもらう) ・外(他)とのかかわり 留学とかも有効！ 好奇心 ・函館を知る 地元愛 ・市民としての主体性 地域課題 	<p style="color: red;">函館(中)への誇りと愛、 地域(小)課題への 意識と世界(大)を見据える広い視野を 持ちながら、未来に向かって 努力し続け、<u>先頭に立って(トル)</u> 社会に貢献する人</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="color: red;">地域を知り 函館を愛し 世界に目を向け 未来に繋がる行動が できる人</p>

<p>函館の教育のコンセプト</p>	<p>キーワード</p>	<p>函館の教育が目指す人間像</p>
<p>つながりを大切にする教育</p>  <p>B:成長・自立・創造 → 縦 A:世界・未来 → 全体 C:協働・連携 → 横</p>	<p>(共生?) 協働 ・ 連携</p> <p>つながり → 縦と横のつながり ↓ 縦と横をイメージできるキーワードが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館の原風景を感じる機会 ・英語・ICT・コミュニケーションは大切 ・OUTPUT(表現力・知識) ・小さい頃からの教育(すり込み) 	<p>自他の生命を尊重し, 社会性や 規範意識をもって他者を思いやり, 多様な人々と通じ合い支え合い ながら, 絆を共創する人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自他の生命を尊重」は, 「成長・自立・創造」の方ではないか ・「協働」より「共働」がいいのでは ・「絆を共創する人」が分かりづらい ・「つながり」は「共同・連携」と並列になる ・「共生」という視点は大切 ↑「共生」多様な人と絆を結び大切にする人 ・文化・ロマンから新しいものを発信していくこと ・郷土愛と函館の魅力を育てる両面が必要 ↑外から見ることで分かる ↑外に出るために必要な力 ・絆を結び大切にする人 ↑絆を共創する人 ・INPUTはOUTPUTという目的を持たせる ・リーダーを育て, 全体に還元させていく

B 教育環境（エンバイランメント）

